

1

三重混声合唱団

あん
andare
MIE Philharmonic Chorus
だあれ
70

— 公益財団法人 岡田文化財団 助成 —

創立10周年記念演奏会

～10年の軌跡～郷愁・祈り・そして希望あふれる未来へ～

2022. **5.15** 日
PM 1:00 開場 PM 1:30 開演

四日市市文化会館第2ホール

主催 三重混声合唱団あんだあれ70
後援 四日市市 四日市市教育委員会
一般社団法人四日市市文化協会
株式会社シー・ティー・ワイ

公益財団法人四日市市文化まちづくり財団
三重テレビ放送株式会社
株式会社中日新聞社



「三重混声合唱団 あんだあれ 70 創立 10 周年記念演奏会」が開催されますことを心からお慶び申し上げます。

「三重混声合唱団あんだあれ 70」の皆様におかれましては、平成 24 年 4 月に遊び心のある大人の合唱団を作りたいという思いから結成され、音楽監督で指揮者の馬場浩子先生のご指導のもと、本市のみならず市外や海外でも精力的に活動してこられました。合唱の楽しさや素晴らしさを広く発信することを通じて、本市における文化振興に大きく寄与していただいております、感謝申し上げます。

昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をされながらの練習が続き、もどかしい思いをされたことと拝察いたします。しかし、皆様は、こうした困難な状況においても、新たにリモートレッスンを取り入れるなど「あんだあれ」という名前のとおり、一步一步前に進んでこられました。その皆様の熱意とご努力に深く敬意を表する次第であります。

本日の演奏会では、客演指揮を務められる作曲家の石若雅弥先生を迎え、幅広い年齢層の方が楽しむことのできる合唱曲や祈りをテーマにした曲などを披露されると伺っています。団員の皆様心がひとつ

にし、日頃の練習の成果やこれまで積み上げてきた 10 年間の経験を存分に発揮して、魅力ある歌声を披露されることを期待しております。

そして多くの市民の方々が音楽を堪能し、ステージと会場が一体となって心豊かな時間を共有できる機会となることを願っています。

結びに、「三重混声合唱団あんだあれ 70」がますますご発展を遂げられますこと、そして、皆様のご健康とご多幸を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

四日市市長 森 智広



合唱に携わる世界中の人たちがこの二年間困難な状況と向き合っていますが、音楽は途絶えることなく、脈々と歌い継がれています。

2012 年創立からちょうど 10 年、コロナ禍という想定外の 2 年間も含め、あんだあれ 70 は精力的に活動を続けてきました。

振り返りますとオーストリア、イタリアでの海外演奏や TV 出演、オペラ「カルメン」、オペラ「おしち」の合唱隊、故日野原重明先生との共演、合唱団「うたおに」さん、津女声合唱団さん、女声アンサンブル Marimo 座さんとの交流演奏会、団内アンサンブルコンテスト、オンライン (Zoom) 練習等、心に残るシーンが沢山あります。また友人でもあるオペラ歌手山田正丈氏、塚本伸彦氏にも折に触れご指導いただいたことは団員にとりまして心響く貴重な時間になりました。

本日は、5 周年記念演奏会でもゲストとしてお招きしました石若雅弥氏を再びお迎えすることができ、大変楽しみな企画が実現いたしました。公募により 19 名の方々がワンステージメンバーとして私たちと一緒に「ひとつの歌にも」を歌ってくださいます。しかも石若先生ご自身が指揮をされますので、ワンステージメンバー + 団員一同はモチベーションアップ! 年明けからの合同練習では練習会場の温度が急上昇、回を重ねる毎に音質やハーモニーが纏まってきています。

合同ステージの試みは、新たな人との輪と和も生まれました。このような時世でも、音楽を奏で、心通いあえる仲間に出会えたことは、何よりも尊く、今後の私たちの活動の大きな糧になると思います。

最後になりましたが、開催にあたりご尽力くださいました関係者の皆様に心からの感謝申し上げます。そして、会場にお運びくださいましたみなさまには心满意足のひとときをお届けできるよう精いっぱい演奏を努め、これからの歩みに繋いでいきたいと思っております。

一日も早く、世界中に平穏・平和が訪れますように・・・

三重混声合唱団あんだあれ 70 音楽監督・指揮 馬場浩子



本日はお忙しい中、三重混声合唱団あんだあれ 70 創立 10 周年記念演奏会にお越しくださいまして、誠にありがとうございます。

この四日市の地で 2012 年 4 月に音楽監督・指揮者として馬場浩子先生をお迎えし、andare (行く) ~現状に満足せず、前に進もう~との想いを込めて三重混声合唱団あんだあれ 70 が誕生しました。

創立 10 周年記念のサブテーマは『10 年の軌跡~郷愁・祈り・そして希望あふれる未来へ~』です。創立以来美しいハーモニーを求め培ってきた「音の調和・人との調和」をこの演奏会で皆様にお伝えできれば幸いです。

また今回の演奏会では、客演指揮者として石若雅弥先生をお迎えし、先生が作曲された混声合唱組曲「ひとつの歌にも」を先生の指揮のもと合唱します。そして初めてワンステージメンバーを一般公募し、一緒に合唱する喜びを広げようと試みました。新しいメンバーとの調和の中で団員ひとりひとり互いに高め合えればと思っています。

この 10 年間、多くの合唱団との交流を行って参りました。ジョイントコンサートや海外演奏などの経験を活かして、更なる前進を馬場先生のご指導を賜りながら目指して参ります。これからも合唱の楽しさと技術の向上を求めて切磋琢磨していく所存です。

コロナ禍で 2 回の演奏会が中止となり、本日は久しぶりの舞台です。全員精一杯心を込めて歌います。どうか忌憚のないご意見、ご感想をいただきたく存じます。

最後になりましたが本日の演奏会開催にあたり多数の方々にご協力いただきましたこと厚く御礼申し上げます。

三重混声合唱団あんだあれ 70 代表 神田憲明

— プログラム —

1
stage

中山晋平作曲・岩河智子編作
＝中山晋平 10 のメロディー＝より

- ・雨降りお月さん～雲のかげ
- ・黄金虫
- ・砂山
- ・しゃぼん玉
- ・鞠と殿様

指揮／馬場浩子 ピアノ／星合智美

- 野口雨情 作詞
- 野口雨情 作詞
- 北原白秋 作詞
- 野口雨情 作詞
- 西條八十 作詞

2
stage

＝祈りを捧げる＝

- ・Ave Maria
- ・Ave Maria
勝野明子 / 菊池京子 / 倉本亜紗 / 白村亜紀
- ・歌劇《カヴァレリア・ルスティカーナ》より 間奏曲
ピアノ独奏 / 秀平雄二

指揮／馬場浩子 ピアノ／秀平雄二

J.S. バッハ / C. グノー 編曲
L. ルッツィ 作曲

♡三重大学合唱団有志演奏

日本中に歌声を「歌おう NIPPON」プロジェクト

～東日本大震災の被災者の皆様へ～前へ

☆三重大学合唱団有志との合同演奏

- ・Ave verum corpus K.618
- ・オラトリオ「メサイア」HWV.56 より Hallelujah

P. マスカーニ 作曲

佐藤賢太郎 作詞・作曲

W.A. モーツァルト 作曲

G.F. ヘンデル 作曲

3
stage

【混声版編曲委嘱初演】

＝邦画の主題歌による「合唱はつらいよ」＝
石若雅弥編曲 ＝石若雅弥と共に歌う＝

- ・男はつらいよ
- ・お嫁においで
- ・少年時代
- ・嵐を呼ぶ男
- ・セーラー服と機関銃
- ・涙そうそう

指揮／馬場浩子 ピアノ／星合智美

星野哲郎 作詞 山本直純 作曲

岩谷時子 作詞 弾厚作 作曲

井上陽水 作詞 井上陽水・平井夏美 作曲

井上梅次 作詞 大森盛太郎 作曲

来生えつこ 作詞・来生たかお 作曲

森山良子 作詞 BEGIN 作曲

4
stage

客演指揮・石若雅弥

ワンステージメンバー（一般公募）との合同演奏

＝混声合唱とピアノのための「ひとつの歌にも」（谷川俊太郎作詩 石若雅弥作曲）より＝

- ・風のマーチ
- ・歌のように
- ・すてきなひとりぼっち
- ・ひとつの歌にも

指揮／石若雅弥 ピアノ／秀平雄二

舞台監督：角野明則

ステージング：(有) グローバル ステージ

— プログラムノート —

●第1ステージ「中山晋平10のメロディー」より

岩河智子氏による編作で5曲「晋平節」の魅力をお届けします。
大正から昭和にかけて作曲された作品ですが、野口雨情、北原白秋、西條八十らによる詩のユニークな発想とことばの力。岩河氏の編作は原曲のイメージを損なわず、且つ大胆に、立体的な仕上がりになっています。時々故意に描かれた不協和音やマドリガル風なアレンジもとても遊び心のあるアレンジです。イタリアのアッシジ、サン・フランチェスコ教会で披露したときも現地の人にとっても好評でした。日本古来の「ヨナ抜き音階」と西洋のハーモニーをミックスさせた中山晋平の偉業ですね。(馬場)

●第2ステージ 祈りを捧げる

2020年から予想もしない疫禍により地球規模での大変な事態に遭遇している私達。
今なお、世界中が苦しんでいる中、生かされている私たちにできることは何か・・・
歌うことで、奪われた多くの尊い命に祈りを捧げたい。また、このような時世にも関わらず侵略という暴挙によって幼気な子供たちまで無差別に罪のない人々の命が奪われている。
疫禍、戦争・・・どうか一日も早く平和で穏やかな日常が戻りますように。
団員一同、強い願いを込めて感謝と祈りの5曲をお届けします。
このステージのみラテン語、英語での演奏になります。Ave Maria 2曲はコーチたちのアンサンブル。オペラの間奏曲は秀平雄二のピアノ独奏です。
また、急遽三重大学合唱団のフレッシュなメンバーがこのステージに賛同して下さり、共演が実現しました。未来を担う若い力と共に平和へのメッセージをお届けします。(馬場)

●第3ステージ 合唱はつらいよ 混声版編曲委嘱初演

私自身が「趣味は映画鑑賞(特に邦画)」ということもあり、数ある名作映画の中から「映画タイトルと主題歌名が同じ曲」という縛りの中から6曲を厳選して合唱編曲した曲集です。年代も幅広く散りばめたので、きっと皆さまの中にも思い出の作品があるのではないのでしょうか。
元々は2019年に《おおさかパルコープサークルレインボーコーラス(指揮:石若雅弥)》により【女声2部合唱版】を初演。翌2020年5月「コロナ禍」で皮肉にも『合唱はつらいよ』というタイトルで楽譜が出版されました。そして2年の時を経て、本日が【混声版】の初演となります。映画のワンシーンを想像しながらお聞きいただければ幸いです。
映画って本当にいいものですね。(石若)

●第4ステージ ひとつの歌にも ワンステージメンバーとの合同演奏

この曲集は2010年《アンサンブルエヴォリュエ(指揮:飯沼京子)》により初演。作曲の依頼時に「歌」をテーマにしてほしいとの要望があり、谷川俊太郎さんが「歌」のために書かれた詩を集めた『歌の本』という詩集の中から詩を選びました。そして「愛唱歌となるよう、親しみやすく鼻歌でも口ずさんでしまうようなメロディで」と心がけて作曲しました。そういうこともあり、「マーチ調」「ブルース調」など合唱曲でありながらポップスに近い曲想に仕上がっています。特に1曲目の「風のマーチ」などはバンドアレンジでの演奏もごございますので機会がありましたら聞き比べてみてください。
初演後、男声版・女声版とともに楽譜が出版され、全国各地で演奏されている石若雅弥の代表作の一つです。(石若)



石若雅弥 — 客演指揮 —

1981年大阪生まれ。京都市立芸術大学作曲専攻卒業。

合唱作品を中心に出版楽譜は100冊以上で、どこか懐かしさを感じさせるその作風は幅広い層から好評を得ている。

作曲の傍ら、関西を中心に10数団体の合唱団の常任指揮者・音楽監督などを務めるほか、全国各地で客演での演奏、講習会やコンクール審査員なども精力的に行うほか、多数の合唱団のピアニストや技術アドバイザーも担当している。

特に自身が主宰する若手男声合唱団Chor.Draftにおいては、YouTubeにて定期的に動画を配信し、朗読やバンド、アカペラ、器楽演奏、コントなど様々なジャンルに挑戦して合唱のファン層を広げている。グループのマスコットキャラクター「どらふとん」も石若自身によるデザインで、Tシャツ等のグッズも制作するなど、合唱エンターテインメントの新たな可能性を目指し、様々な活動をしている。



馬場浩子 — 指揮 —

武蔵野音楽大学声楽科卒業。'07三重県文化奨励賞受賞。

声楽家、合唱指揮者、オペラ・コンサートの企画・プロデュース、大学での後進の指導その他、活躍は多岐にわたる。

「蝶々夫人」「夕鶴」「フィガロの結婚」等オペラ出演、リサイタル多数。また、オペラ「おしち」（幸田浩子主演、池辺晋一郎作曲）では音楽アドバイザーとして公演に関わる（2021・四日市公演）

合唱活動としては、2011年より津女声合唱団指揮者を務め、2017年に全日本おかあさんコーラス全国大会（岡山シンフォニーホール）において選考委員奨励賞を受賞。また、「四日市の第九」では起ち上げ（2004）より関わり、合唱団「フロイデ」音楽監督として、毎回成功に導いている。

勤務校では「名古屋芸術大学ハルモニア合唱団」を起ち上げ、小人数ながら、質の高い合唱団として

評価が高い。門下生で構成される「女声アンサンブル Marimo 座」は湯山玲子プロデュースのトンネルコンサート in 愛岐や海外の教会献唱において実力を発揮。東海地方注目の存在に成長している。「こまき第九」「名芸第九」合唱指導も務める。海外演奏は中国、オーストリア、イタリア等何れも好評を博す（ソロ・合唱指揮）。

2005年より文化庁「文化芸術による子どものための育成事業」に関わり、青少年に歌う楽しさ、ハーモニーの美しさを伝え続けている。国際声楽コンクール東京、みえ音楽コンクール、ベートン音楽コンクール、クラシック音楽コンクール、岐阜国際声楽コンクール等審査員多数。

金城学院大学非常勤講師、名古屋芸術大学客員教授を歴任後、現在、名古屋芸術大学教授、三重大学教育学部非常勤講師。

津女声合唱団指揮者。女声アンサンブル Marimo 座主宰。三重混声合唱団あんだあれ 70 音楽監督・指揮者。「四日市の第九」合唱団フロイデ音楽監督。名古屋芸術大学ハルモニア合唱団代表。三重オペラ協会顧問。日本演奏連盟会員。



星合智美 — ピアノ —

三重大学教育学部音楽教育卒業。同大学大学院修了。

2015年、津市文化奨励賞受賞。

2016年、リサイタルを津で開催。星合智美アンサンブルコンサート（2014年、2018年）を開催。ジョイントリサイタルを、津（1995年、2013年）、名古屋（1997年）、四日市（2009年）、松阪（2009年）で開催。

三重県を中心に、多数の声楽や合唱の演奏会、オペラ公演などでピアノを担当している。

（故）中尾きぬる、山村美知子、兼重直文、高瀬瑛子の各氏に師事。

現在、三重大学教育学部、高田短期大学非常勤講師。津女声合唱団、三重混声合唱団あんだあれ 70、アンサンブル LaFata 専属ピアニスト。三重新音楽家協会、ピアノ音楽研究会、彩の会の各会員。



秀平雄二 — ピアノ —

名古屋芸術大学卒業、同大学院首席修了。修了時に理事長賞受賞。日本ピアノ教育連盟オーディション全国大会において萩原和子賞、日本クラシック音楽コンクール全国大会第1位及びグランプリ、山田貞夫音楽財団音楽賞特選等受賞多数。ソリストとしてだけでなく、アンサンブルピアニストとしても数多くのアーティストと共演しており、'19年に中井亮一氏と共演したCD はレコード芸術誌において準特選盤に選定されている他、'20年にはオーケストラ支援のチャリティーCD に参加。またアウトリーチ公演やラジオ出演等幅広く活動している。

女声アンサンブル Marimo 座及びあんだあれ 70 専属ピアニスト。名古屋音楽学校講師、名古屋芸術大学非常勤講師。



三重混声合唱団 あんだあれ70

2012年4月14日発足。合唱団活動を通じて、音楽を愉しみ、技術の向上と団員相互の親睦を図るとともに地域の音楽文化振興にも貢献できるよう積極的な活動を続ける。

馬場浩子率いる海外演奏会では主幹事団体として有志と共に実施。2016年8月ウィーン国立歌劇場での東日本大震災復興支援コンサート及び聖シュテファン大聖堂での奉納演奏 2019年8月イタリア・パチカン市国スティーナ礼拝堂及びサン・ピエトロ大聖堂、アッシジ・サン・フランチェスコ大聖堂での地元聖歌隊と共演。

また、四日市市市民合唱祭の他 三重オペラ協会主催オペラ「カルメン」 四日市市まちづくり財団主催オペラ「おしち」の合唱隊 クラシック音楽祭みえ CTYミュージックJJへのTV日野原重明講演会 カルチャー三浜文化会館記念行事等に出演。毎年団内アンサンブルコンテストを実施している。

◎印・・・ミュージックコーチ ●印・・・ワンステージメンバー ※印・・・賛助出演

— ソプラノ —

◎勝野明子	◎倉本亜紗	◎白村亜紀	伊藤加代子	伊藤奈津子	井上絹子	今村万里子	大川敬子	片岡千都子
加藤一子	河戸満代	竹内晶子	田中 薫	辻とも子	辻 美佳	西澤房江	能登智津子	平尾玲子
平山幹子	福村知栄子	水野貴子	渡邊永子					
●佐々木幸代	●竹内美帆	●中村ふゆ美	●服部久子					

— アルト —

◎菊池京子	井上笙子	尾子蓉子	亀井由美子	川合佐知子	川村晶子	久保照美	永田智子	林 淑乃
平井澄子	廣田町子	古市智美	松井多恵子	松田美子	渡部佐恵子			
●伊藤理絵	●上杉伊都子	●田中禮子	●林 七海	●山口ひとみ				

— テノール —

稲垣範光	井上俊也	打田 晃	加藤 晨	日下部茂世	服部八州宏	古田良幸	穂積致章	山本範夫
渡邊良治								
●岡本孝夫	●加藤友明	●杉谷哲夫	●寺久保敏	●西脇祥貴				

— バス —

井上正秀	神田憲明	木村哲美	小泉義夫	清水節生	平井晴弘
●近藤 薫	●染井 陸	●山崎冬樹	※青木麟太郎	※伊藤優里	

三重大学合唱団 — 有志出演 —

— ソプラノ —	阿部日向	滝川真央	中村美空	— アルト —	荒崎花音	有村美咲	三上真理
— テノール —	河村実紀	森井 翼		— バス —	尾崎 舜		

三重混声合唱団 あんだあれ70 10年の足跡

2012年4月14日	三重混声合唱団あんだあれ70 発足&初練習	四日市市海蔵地区市民センター
2013年1月26日	夢のジョイントコンサート「出会い」	津リージョンプラザお城ホール
2013年3月16日	夢のジョイントコンサート「出会い」	四日市市文化会館第1ホール
2014年1月25日	第1回アンサンブルコンテスト	プラトンホテル四日市
2014年5月24日	「はじめの一步」～さあ歩き出そう そよ風に乗って Let's jump up!	四日市市文化会館第2ホール
2014年9月15日	第2回アンサンブルコンテスト	湯の山温泉希望荘
2014年9月25日	日野原重明講演会	四日市市文化会館第1ホール
2015年4月25日	夢のジョイントコンサート PartII「ふたたび」～歌えるよろこび・平和への祈り～	四日市市文化会館第2ホール
2015年5月30日	夢のジョイントコンサート PartII「ふたたび」～歌えるよろこび・平和への祈り～	津リージョンプラザお城ホール
2016年1月17日	第3回アンサンブルコンテスト	プラトンホテル四日市
2016年7月18日	創立5周年記念演奏会 ～今をときめく作曲家石若雅也とあんだあれ70 スペシャルミラクル～	四日市市文化会館第2ホール
2016年8月19日～25日	ウィーン演奏旅行・有志参加	ウィーン国立歌劇場、シュテファン大聖堂
2016年9月22日	クラシック音楽祭 2016 みえ	四日市市文化会館第1ホール
2016年11月13日	四日市市三浜文化会館開館記念行事	四日市市三浜文化会館
2017年1月15日	第4回アンサンブルコンテスト	プラトンホテル四日市
2017年3月25日	こどもと大人のアート祭り	四日市市三浜文化会館
2017年8月3日	第5回ユニゾン発表会	四日市市文化会館第2リハーサル室
2017年9月24日	クラシック音楽祭 2017 みえ	四日市市文化会館第2ホール
2017年11月12日	第67回四日市市民芸術文化祭（合唱部門）合唱祭	四日市市文化会館第2ホール
2017年12月3日	うたのわ大音楽会	四日市市文化会館第1ホール
2018年1月14日	第6回アンサンブルコンテスト	プラトンホテル四日市
2018年7月19日	第7回アンサンブルコンテスト	四日市市三浜文化会館
2018年10月27日	三重オペラ協会主催・オペラ「カルメン」に合唱隊出演	津リージョンプラザお城ホール
2018年12月16日	第8回アンサンブルコンテスト	プラトンホテル四日市
2019年1月13日	歌のトライアングル～歌って広げよう心の和と輪／三団体合同演奏会	津リージョンプラザお城ホール
2019年6月2日	新しい時代の始まりに～歌にのせて祈る～	四日市市文化会館第2ホール
2019年8月23日～30日	イタリア・バチカン演奏旅行・有志参加 システィーナ礼拝堂、サン・ピエトロ大聖堂、アッシジのサン・フランチェスコ大聖堂	
2019年11月10日	第69回四日市市民芸術文化祭（合唱部門）合唱祭	四日市市文化会館第1ホール
2020年1月19日	第9回アンサンブルコンテスト	プラトンホテル四日市
2020年5月31日	歌のトライアングル パートII（コロナ禍で中止）	四日市市文化会館第2ホール
2021年1月31日	第10回アンサンブルコンテスト	本町プラザ1階ホール
2021年2月10日	オペラ「おしち」四日市合唱団として有志26名参加	四日市市文化会館第1ホール
2021年4月10日	交流会：津女声合唱団、女性アンサンブル Marimo 座、三重混声合唱団あんだあれ70	四日市市文化会館第2ホール
2021年7月29日	あんだあれ70 夏フェスタ	本町プラザ1階ホール
2021年10月31日	第71回四日市市民芸術文化祭（合唱部門）合唱祭	四日市市文化会館第1ホール
2022年5月15日	創立10周年記念演奏会～10年の軌跡～郷愁・祈り・そして希望あふれる未来へ～	四日市市文化会館第2ホール





— ご協賛 —

日本トランスシティ (株)

三鈴カントリー倶楽部

四日市ポートサービス (株)

セントラル自動車 (株)

四日市物流サービス (株)

小林長久

石井燃商株式会社

マンション松勢

(有) 清水自動車工業所

マスクのやまげん

美容室 STUDIO・KEN (四日市市西浦)

合唱団員
募集!



三重混声合唱団

あんたあれ70

詳細はホームページ (andare70.jp) をご覧ください →



本日はご来場誠にありがとうございました。